

公 表 日

平成29年 6月26日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	森の池利活用協働体制検討及び修正設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長 辻野 恒一 福岡市東区大字西戸崎18-25
契約年月日	平成29年 6月26日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
契約金額	9,892,800円(税込み)
予定価格	9,892,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 6月27日
履行期間(至)	平成30年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 森の池利活用協働体制検討及び修正設計業務
2. 履行場所 福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社建設環境研究所 九州支社
電 話：092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、森の池エリアにおける供用後の市民団体等との管理運営協働体制の構築に向け、公園運営維持管理者との協働体制が構築可能な団体を抽出及び選定し、協働体制下で実施が想定されるプログラムの試行を踏まえ、継続的に利活用可能な協働体制の基本方針を検討するとともに、必要な施設の実施設設計を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・情報収集整理 1式
- ・管理運営協働体制の検討 1式
- ・試行プログラムの実施 1式
- ・管理運営協働体制の方針検討 1式
- ・施設実施設計 1式
- ・報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の実施手順が業務内容に則した実現可能な工程計画になっており、かつ有益な代替案・重要項目が示されていたこと、及び特定テーマの「森の池エリアを継続的に利活用するための市民団体等と公園運営維持管理者との協働体制づくりの留意点について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確に記載され、実現性のある優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

国営海の中道海浜公園事務所 調査設計課長